

妊娠前～子育て家庭向け／ ライフステージ別サービス一覧



色の事業は市の特色ある取り組みです！

(R7.3.5現在)

	妊娠前	妊娠	出産	乳幼児期(0歳～5歳)	就学期	
					小学校	中学校
手当・助成	不妊治療費助成事業 不育症治療費助成事業 30万円補助	上限10万円 母子健康手帳の交付 商品券2万円 プレマスマイル応援給付事業 商品券 妊婦支援給付金 現金10万円 初回産科受診料助成事業 妊産婦健診等に係る交通費・宿泊費の助成	出生届 未熟児養育医療	子ども医療費助成事業	R6.1から高校生世代までの通院・入院医療費、食事療養費を全て補助しています。	
健診・訪問		妊婦健康診査(14回)・多胎妊婦健康診査(追加5回)・超音波検査(1回) 妊婦歯科健康診査(1回補助) パリネイタルビジット事業(※) 8か月アンケート 面談(希望者に) 妊婦訪問(希望者等に)	産婦健康診査(2回) 新生児聴覚検査 産後ケア事業 赤ちゃん訪問(全てのご家庭に)	乳児一般健康診査(医療機関にて2回) 4か月児健康診査 10か月児健康診査 1歳6か月児健康診査 3歳6か月児健康診査 5歳児健康診査 フツ化物塗布事業	就学を見据えた健診で、お子さんの困り事や発達に関する相談ができます。教育委員会からのお話もあります。小学校就学に向けて、個別相談につながることも可能です。	
予防接種	成人の風しん予防接種費用助成			定期予防接種(ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児肺炎球菌、結核、五種混合、麻しん風しん、日本脳炎、水痘) 全額補助 おたふくかぜ(2回) 三種混合・ポリオ(就学前) 小児インフルエンザ(生後6月～中学生まで) 骨髄移植後等における予防接種費用助成(20歳まで)	定期予防接種(二種混合、子宮頸がん) 全額補助(県内3自治体のみ)	
相談・教室		パパママ教室(希望者に)			小中学校での健康教育・食育指導 虫歯予防教室(年1回) 食育教室・親子料理教室 幼児教室(月1回) きらきら育児相談(年3回) 子育て相談会(年5回)	

健康推進課だけでなく、社会福祉課や学校教育課といった関係各課の事業も網羅的に示している「子育てサポートブック」も作成しています。健康推進課の窓口もしくは右の二次元コードからご覧ください。



母子健康手帳交付時にお配りしています。



津久見市の事業

津久見市では、安心して子育てができるよう独自の母子支援事業を行っています。(健康推進課の事業のみ記載)
ご不明な点がございましたら健康推進課までお知らせください。

健康推進課 ☎ 0972-82-9523

【妊娠を望んでいる方へ】

- 不育症治療費助成
- 不妊治療費助成

大分県の不妊治療費助成事業とは別に、津久見市では2つの助成事業を行っています。

【出産子育ての給付金】

- 妊婦支援給付金
- プレママスマイル応援給付事業



詳細はこちらの
二次元コードへ



【妊婦歯科健診】

妊婦さんや生まれてくる赤ちゃんの歯の健康を保つため、市内の実施医療機関にて妊婦さんを対象とした歯科健診を実施しています。



【ペリネイタルビジット事業】

出産前あるいは出産後早めに、かかりつけの小児科医を作っておいて、産後の育児不安をすこしでも早く解決しようという事業です。

詳細はこちらの
二次元コードへ



【初回産科受診料助成・妊産婦交通費等】

すべての妊婦さんを対象に、初回の産科受診料の一部を助成しています。
また、要件を満たした場合、近隣に産科医療機関のない妊産婦の妊産婦健診や出産に係る交通費・宿泊費を助成しています。

詳細はこちらの
二次元コードへ



【産後ケア事業】

助産師等の専門職から、お母さんの心身のケアや育児のサポートを受けられます。



【妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚検査】

津久見市では安心して出産・子育てができるよう、妊産婦に対する健康診査費の一部を助成しています。

また、聴覚障がいを早期に発見し、支援につなぐため、新生児聴覚スクリーニング検査費用を助成を行っています。



詳細はこちらの
二次元コードへ



【母子健康手帳の交付】

産婦人科で妊娠の確定診断がでたら、母子健康手帳交付を受けましょう。その際、面談を行います。

詳細はこちらの
二次元コードへ



【赤ちゃん訪問】

赤ちゃんのいるすべてのご家庭を保健師が訪問しています。

【大人の風しん予防接種の助成】

成人の風しん予防接種の一部を助成します。

【子ども医療費】

お子さんの健やかな成長とご家庭の経済的負担軽減のため、病気やケガなどで医療機関に入院・通院したときの保険診療内の医療費(入院時の食事料含む)を高校生世代まで助成しています。

【未熟児養育医療】

からだの発育が未熟なまま出生したお子さんが特別な医療な必要とする場合、母子保健法に基づく医療の給付を行い、保護者の負担を軽減する制度です。

詳細はこちらの
二次元コードへ



乳幼児健診

お子さんの成長・発達を確認し、子育ての悩みや不安も相談できます。お子さんの体調の良いときに受診しましょう。感染症等の状況により、日程の変更がある場合があります。

健康推進課 ☎ 0972-82-9523

※対象者には個別通知を郵送します

健診会場は津久見市民会館です！



4か月児健康診査

【受付時間】個別通知

令和7年 4月10日	5月8日	6月5日
8月28日	9月11日	10月2日
11月6日	12月4日	
令和8年 1月8日	2月5日	3月5日

10か月児健康診査

【受付時間】13時30分～13時45分

令和7年 4月10日	5月8日	6月5日
8月28日	9月11日	10月2日
11月6日	12月4日	
令和8年 1月8日	2月5日	3月5日

1歳6か月児健康診査

【受付時間】13時15分～13時30分

令和7年4月17日	8月21日
10月9日	12月11日
令和8年2月12日	

3歳6か月児健康診査

【受付時間】13時15分～13時30分

令和7年5月15日	7月17日
9月4日	
令和8年1月15日	3月12日

5歳児健康診査

【受付時間】13時15分～13時30分

令和7年4月24日	6月12日
8月7日	10月16日
12月18日	令和8年2月19日

子育て相談会

令和7年5月20日	津久見市役所(育児のみ)
6月18日	臼杵市ちあぼーと
8月20日	臼杵市ちあぼーと
9月25日	津久見市役所(育児のみ)
10月22日	津久見市民会館
12月16日	津久見市役所(育児のみ)
令和8年1月21日	臼杵市ちあぼーと
3月11日	臼杵市ちあぼーと

子育て相談会の詳細な内容は、対象者に連絡します



内容

【4か月・10か月児】

- ・問診
- ・身体測定(身長・体重・頭囲)
- ・内科診察
- ・離乳食の話(4か月、個別)
- ・個別相談(保健・歯科・保育等)



【1歳6か月児】

- ・問診
- ・身体測定(身長・体重・頭囲)
- ・歯科検診
- ・内科診察
- ・個別相談(保健・栄養・歯科・保育等)



【3歳6か月児】

- ・尿検査
- ・問診
- ・身体測定(身長・体重)
- ・屈折検査(目の検査)
- ・歯科検診
- ・内科診察
- ・個別相談(保健・栄養・歯科・保育・言葉等)



【5歳児】

- ・問診
- ・身体測定(身長・体重)
- ・内科診察
- ・ミニ講話
- ・個別相談(保健・栄養・歯科・保育・心理・言葉等)



【乳児一般健康診査】※事前に医療機関に要予約

県内の契約医療機関で乳児健康診査受診票を利用して、乳児健康診査が公費で受けられます。
・3～6か月児 ・9～11か月児
契約医療機関がわからない場合は健康推進課にお問い合わせください。

【フッ化物塗布事業】

1歳6か月児健診時にフッ化物塗布(希望者のみ)とフッ化物塗布受診券を配布しています。
◇配布枚数：2枚(1度塗布したら3～6か月空けてください)
◇有効期限：3歳のお誕生日前日まで ◇費用：無料
◇持ちもの：フッ化物塗布券、フッ化物塗布を受ける子どもの保険証



「こどもの病気とその対策法～フローチャート～」

津久見市では、『安心して子どもを産み育てやすいまち』を目指して妊娠期から子どもの成長に合わせ、切れ目のない支援に取り組んでいます。こちらのフローチャートは、出生時に健康推進課でお渡ししています。

子どもを感染症から守るために、予防接種を受けましょう。
津久見市では、**子どもの任意予防接種について一部助成**をおこなっています。

2025年4月版
予防接種スケジュール

大切な子どもをVDP(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。このスケジュールはNPO法人 VPDを知って、子どもを守るろうの会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。お子さまの予防接種に関しては、地域ごとの接種方法やVDPの流行状況に応じて、かかりつけ医と相談のうえスケジュールを立てましょう。

ワクチン名	接種済み	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	
不活化ワクチン B型肝炎 (母子感染予防を除く) 定期	□□□	1	2	3	0歳のうちに3回接種が必要。3回目は2回目から4-5か月の間隔をあけて受けます。1歳以上でも未接種の場合は、できるだけ早く受けることをおすすめします。(任意接種)											
生ワクチン ロタウイルス (飲むワクチン) 定期	1価 □□ 5価 □□□□	1	2	3	ロタウイルスワクチンには、1価ワクチンと5価ワクチンがあります。遅くとも生後14週6日までに接種を開始し、それぞれの必要接種回数を受けます。											
不活化ワクチン 小児用肺炎球菌 定期	□□□□	1	2	3	4	必要回数を接種するために生後2か月になったらすぐに同時接種で受けましょう。										
不活化ワクチン 五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ) 定期	□□□□	1	2	3	4	百日せきの感染予防の目的で三種混合ワクチンを1回受けます。(任意接種) WHOもこの時期の追加接種を推奨しています。										
生ワクチン BCG 定期	□		1	海外では三種混合ワクチンを受けるのが一般的です。(任意接種)												
生ワクチン MR (麻しん風しん混合) 定期	□□		1	海外では4歳以上でポリオワクチンを受けるのが一般的です。(任意接種)												
生ワクチン 水痘 (みずぼうそう) 定期	□□		1	2	幼稚園、保育園の年長の4月～6月がおすすめ											
生ワクチン おたふくかぜ 任意	□□		1	2	1歳の誕生日が来たら同時接種を受けましょう。小児用肺炎球菌・五種混合・MR・水痘・おたふくかぜの5本を同時接種で受けることもできます。											
不活化ワクチン 日本脳炎 定期	□□□□					1	2	3	生後6か月から定期接種として受けられます。							
mRNAワクチン 新型コロナ 任意														4	9歳で追加接種(接種対象9-12歳)	
不活化ワクチン インフルエンザ 任意	毎秋															毎年、10月から11月ごろに接種しましょう。
不活化ワクチン HPV(2価、4価、9価) (ヒトパピローマウイルス) 定期	□□□															男子は4価ワクチンを受けられます。(任意接種) 9価ワクチンの場合、初回接種が15歳未満なら2回又は3回接種、15歳以上なら3回接種。小学校6年生になったら受けましょう。(定期接種の対象：小6から高1の女子)
不活化ワクチン 髄膜炎菌 任意	□															2歳から受けられます。海外留学や寮生活をする人などは接種を推奨しています。
渡航ワクチン	□															海外渡航の際には、上記のほか、黄熱、A型肝炎、狂犬病などワクチン接種が必要な場合があります。渡航が決まったら、なるべく早くトラベルクリニック等で予防接種の相談をしましょう。

定期予防接種は定められた接種期間であれば **無料** で接種できます



【注意事項】

- ・大分県内の**契約医療機関**であれば同様に接種できます
- ・体調の良い日に接種しましょう
- ・予防接種前に説明書を読んでおきましょう
- ・母子健康手帳を持っていきましょう

【日本脳炎特例対象者】

- ・平成7(1995)年4月2日～平成19(2007)年4月1日生まれかつ4回の接種を受けていないかつ20歳未満

生ワクチン **定期** 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。 **定期**の予防接種の対象年齢 **➡➡** おすすめ接種時期(数字は接種回数) **(※)** 添付文書に記載はないが、接種を推奨
不活化ワクチン **任意** 多くは有料(自己負担)。自治体によっては公費助成があります。 **任意**接種の接種できる年齢 **➡➡** 添付文書に記載のないおすすめ接種時期
mRNAワクチン
同時接種 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。
 国や日本小児科学会も乳幼児の接種部位として太もも(大腿前外側部)も推奨しています。詳しくはかかりつけ医にご相談ください。

詳しい情報は <https://www.know-vpd.jp/> **VPD** **検索**

© NPO法人VPDを知って、子どもを守るろうの会



津久見市では、任意予防接種にかかる費用を**一部または全額助成**しています！詳しくは左側の二次元コードをご参照ください

【接種間隔における3つのルール】

- ① 注射生ワクチンから次の注射生ワクチンの接種は**27日以上**間隔をあける
- ② **同じ種類のワクチン**接種を複数回受ける場合、**決められた間隔**を守る
- ③ 発熱や接種部位の腫れがなく、**体調をみて**かかりつけ医に相談し、接種する

市内歯科医院一覧

※市外局番はすべて【0972】です

歯科医院名	電話番号	住所	フッ化物塗布	妊婦歯科検診	歯周病検診
秋岡デンタルクリニック	82-8228	千怒6045-3	○	○	○
上杉歯科医院	82-8420	中央町19-10	○	○	○
加納歯科医院	83-5756	中央町4-7	○	○	○
川野歯科医院	82-5354	中央町23-3	○	○	○
近藤歯科医院	82-2430	宮本町19-14	○	○	○
近藤中央歯科医院	82-8148	中央町8-31		○	○
立川和人歯科医院	82-8668	宮本町6-11		○	○
つかもと歯科医院	85-1182	中央町760-53-3	○	○	○
ふかえ歯科医院	82-1002	中田町1-4		○	
増村歯科医院	82-9288	井無田町2-14	○	○	○

歯周病って放置するとこわいんです。

歯周病は痛みに乏しいため、気づいたら進行して歯がなくなる病気です。歯石を放置しないことが大切です。

インフルエンザにかかりやすくなる！？

歯周病菌の出すたんぱく質分解酵素が、ウイルスと細胞の結合力を高める働きがあることがわかってきました。歯石を除去し、普段のブラッシングで歯垢をためないことが、ウイルス感染予防にもなります。



手術の前には歯石除去！？

病院では手術の前にお口をきれいな状態にして治療に挑むことがスタンダードになってきており、健康保険も使えます。お口をきれいにすることで術後の傷の治りが早くなったり、全身の状態がよくなることがわかってきたためです。

令和7年度 津久見市予防接種実施医療機関

※要予約

市内実施医療機関 定期予防接種は県内契約医療機関でも接種できます。 ※おたふく、三種混合、不活化ポリオ、小児インフルエンザは市内のみ	電話番号 市外局番 0972	住所	こどもの予防接種(※は任意予防接種)																高齢者の予防接種							
			B型肝炎	ロタウイルス	小児肺炎球菌	五種混合(四混+ヒブ)	四種混合	BCG	MR(麻疹・風疹)	水痘(水ぼうそう)	※流行性耳下腺炎(おたふく)	日本脳炎	※小児インフルエンザ	子宮頸がん(HPV)	二種混合(DT)	※三種混合(追加)	※不活化ポリオ(追加)	ヒブ	高齢者インフルエンザ	高齢者肺炎球菌	新型コロナ					
秋岡医院	82-2617	徳浦本町7番3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
池邊整形外科	82-3588	津久見浦3825番地の72																								
大石医院	82-2014	上宮本町22番14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小田クリニック	82-0280	港町9番3号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小宅医院	82-2015	港町10番24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
金田医院	82-2881	高洲町19番10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小手川内科クリニック	84-9221	網代95番地19号								○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	
後藤医院	82-3200	中央町30番23号													○									○	○	○
つくみクリニック	85-0055	宮本町2番23号																						○	○	○
姫野胃腸科クリニック	85-0369	千怒6045番地の5													○									○	○	○
深江医院	82-2348	宮本町9番19号								○	○	○	○	○	○	○								○	○	○
保戸島診療所	87-2320	保戸島880番地の1																						○	○	○
津久見中央病院	82-1123	千怒6011番地																						○	○	○

※津久見中央病院の高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌ワクチン、新型コロナワクチンは、「かかりつけ」の方のみ実施しています。

※小手川内科クリニックは予防接種すべて小学生以上が対象です。 ※後藤医院の小児インフルエンザは、中学生以上が対象です。